

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

- 7 : 青森県

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

東北新幹線新青森駅(東京 新青森 3時間) ~ JR奥羽本線弘前駅(新青森 弘前 30分)
青森空港(羽田空港 青森空港 1時間30分) ~ JR弘前駅、弘前バスターミナル(バス 1時間)
JR奥羽本線 弘前駅から弘南バス 嶽温泉下車(50分)

(2) 事業実施の目的等

・常盤野地区は、岩木山の山麓にあり、ブランドの嶽キミや温泉など地域資源が豊富で、農業と観光が一体となった地域である。パプル期には別荘が建ち並び、県内外から避暑地として利用されてきたが、近年では空き家も目立ってきている。また、高齢化率も45%となっており、地域の小中学校は生徒数も1桁となっている。
・大学生が地域での暮らしをよく知ると共に、集落地域で活動することにより、地域住民へ外部の視点を与え、地域の活性化に生かす。

(3) 体験の内容(予定)

・地域の未来づくりサポート事業(青森県)
1日目: 地域の散策(岩木山登山など)
2日目~4日目: 嶽きみ(地域で栽培しているブランドとうもろこし)収穫体験
5日目~6日目: 温泉旅館等手伝い(地域は県内有数の温泉地域)
7日目: 地域住民と意見交換や交流会
8日目: 地域住民の夕涼み会での成果発表
1日目~7日日夜: 常盤野地域若者シェアハウスづくりワークショップ

(4) 受入主体

弘前市常盤野地区地域活性化特別委員会
<弘前大学大学院地域社会研究科がコーディネート>

(5) 受入期間(予定)

8月4日(木)~12日(金) 8日間

(6) 応募上の注意

費用負担	現地までの交通費: 自己負担 宿泊費: 不要 食事代: 原則自己負担 提供について現在検討中
要件	大学生、大学院生で地域づくりに興味のある方
応募締切り	6月30日(木) 詳細は下記担当までお問い合わせください
宿泊施設	地域の宿泊施設(ペンション・空いている旅館など)
食事形態	原則自己負担(朝、昼、夜宿泊先より一部無償で提供されるよう現在検討中。)
その他	

(7) 地域担当者から一言

(8) お問い合わせ先

自治体名 青森県	担当部署 企画政策部地域活力振興課地域活性化グループ
(ふりがな) さとう 担当者氏名 佐藤	TEL: 017-734-9147(直通) (内線 2327) FAX: 017-734-8027
E-mail: chikatsu@pref.aomori.lg.jp	
URL: http://www.pref.aomori.lg.jp	
応募宛先 〒030-8570 青森県青森市長島一丁目1番1号地域活力振興課	